

【大町・松川地区】SDGs を考えた学習プログラム

～活動家の熱のこもったお話を聞いて、作業に参加して、SDGs を考えよう～

国営アルプスあづみの公園「大町・松川地区」では、持続可能里山林の保守のため、植物・樹木管理のスペシャリストを講師に、取組の紹介や作業体験を提供しています。

生徒の皆さんに SDGs を身近に感じ、学び行動していただけるヒントにしていいただければと思います。

SDGs 目標 15 陸上資源

「陸の豊かさを守ろう SDGs」下草刈り！

昭和30年代までは、燃料を供給してくれる里山林を地域の住民が管理し、樹木の生長に欠かせない表土への光をいれるため、頻繁に下草刈りをおこなっていました。
次世代に大切な里山を引継ためのプログラムです。

- 受入期間 5～10 月
- 定 員 40 名程度/回(最低催行 20 名)
- 費 用 お一人 1,000 円
- 体験学習 ・下草刈り作業
・座学「森林と間伐」
- 学習時間 約3時間/回



SDGs 目標 15 陸上資源

「陸の豊かさを守ろう SDGs」 下枝払い！

下草狩りと同様に、光合成を促すには大変重要な作業です。
里山の保全について考えていただくプログラムです。

- 受入期間 10月～3月
- 定員 40名程度/回(最低催行20名)
- 費用 お一人1,000円
- 体験学習 ・下枝払い作業
・座学「森林と間伐」
- 学習時間 約3時間/回



「陸の豊かさを守ろう SDGs」 丸太切り&薪割り！

樹木を守り育てるため、間伐は大変重要な作業です。
間伐材の二次利用プログラムです。

- 受入期間 通年
- 定員 40名程度/回(最低催行20名)
- 費用 お一人1,000円
- 体験学習 ・座学「森林と間伐」
・丸太切りと薪割り作業
- 学習時間 約3時間/回



国営アルプスあづみの公園